

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項							2023年度			
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）			熊本市東区画図町重富600							
氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）			熊本バス株式会社 代表取締役 河地 信明							
事業概要			運輸業_郵便業 道路旅客運送業							
該当する事業者要件			☐	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者（大規模エネルギー使用事業者）						
			☒	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者（自動車運送事業者）						
			☐	特定事業者以外の事業者						
計画期間			2020年度～2024年度							
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況			デジタルタコグラフ導入による、車輛毎の燃料削減及び省エネ運行推進強化							
温室効果ガスの排出の状況等	温室効果ガス算定排出量等	年度区分	基準年度 (2019)年度	前年度 ()年度	計画期間				目標年度	
					(2020)年度	(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	()年度	(2024)年度
		①排出量 t-CO2	2,464		2,132	2,143	2,180	2,187		2,341
		増減率 (基準年度比)			△ 13.5 %	△ 13.0 %	△ 11.5 %	△ 11.2 %	%	△ 5.0 %
		補完的手段による削減量	森林の整備及び保全 (t-CO2)							
			再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給 (t-CO2)							
			グリーン電力証書又はグリーン熱証書の購入 (t-CO2)							
			その他知事が認めるもの (t-CO2)							
			②合計(t-CO2)							
		① - ② 差引後排出量 (t-CO2)			2,132	2,143	2,180	2,187		
		差引後増減率 (基準年度比)			△ 13.5 %	△ 13.0 %	△ 11.5 %	△ 11.2 %	%	
		原単位算定排出量等	排出量 t-CO2	25.402		22.680	23.292	22.947	24.033	
	増減率 (基準年度比)			△ 10.7 %	△ 8.3 %	△ 9.7 %	△ 5.4 %	%	△ 5.0 %	
差引後排出量 (t-CO2)				22.680	23.292	22.947	24.033			
差引後増減率 (基準年度比)				△ 10.7 %	△ 8.3 %	△ 9.7 %	△ 5.4 %	%		
原単位の考え方			一車両あたりの平均排出量							
計画の進捗又は達成の状況等			低迷していた貸切バス需要が回復した為、稼働が増え排出量も増加したが、前年度に引き続き、旧車両から省燃費車への乗合バスの入れ替えやデジタコ精査による運転技能指導による削減効果があった							
特記事項			車両台数 R3年度:92台→R4年度:95台→R5年度:91台							

備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。

2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。

3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。

4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。